

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	加藤 幹郎	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9827		事務事業名称	共同事業負担金(下水道事業_収益的支出)					短縮コード	経常	9827	臨時	
予算区分	会計	61	公共下水道事業会計_収益的支出	款	01	下水道事業費用	項	02	営業外費用	目	02	共同事業負担金	
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等	上高野幹線及び上谷津幹線築造事業に伴う費用負担に関する協定，千葉市・船橋市・習志野市・八千代市共同下水道事業維持管理協定書							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
幹線の建設費について，流域市町村が協定により定めた負担率に応じて負担するもの。（平成22年度から利息分と元金分の事業が分離した。）													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして					
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	05	下水道					
						中 項 目	01	下水道					
						小項目（施策）	02	雨水排水の整備					
						細 項 目	01	雨水施設の整備拡充					
					実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間	昭和62年4月 ～ 平成44年3月		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	・佐倉市（上谷津幹線建設費分）に対して，企業債の利息を本市と佐倉市が共同で負担するもの。 ・船橋市（三山幹線建設費分），習志野市（東習志野幹線建設費分）に対して，企業債の利息を本市，千葉市，船橋市，習志野市が共同で負担するもの。						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 各協定に基づき，負担金を支払った。						
	※平成23年度に計画していること： 平成22年度同様に，負担金を支払う。						
意図 （何を狙っているのか）	企業債の返済が終了するまでに発生する利息を負担していく。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	21年度	22年度		23年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし				
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード		9827	事務事業名称	共同事業負担金(下水道事業_収益的支出)			所属名	建設課
			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円		11,473	11,473	10,920	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳				共同事業負担金 11,473千円	共同事業負担金 11,473千円	共同事業負担金 10,920千円	
人件費(B)			千円	0	2,220.5	1,931.8	1,931.8	
トータルコスト(A)+(B)			千円	0	13,693.5	13,404.8	12,851.8	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☒ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 達成していない						
			☒ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 可能性はない						
			☒ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 見直す必要がある						
☒ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
			☐ 上記以外の方法						
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある				
	☐ ない								

コード	9827	事務事業名称	共同事業負担金(下水道事業_収益的支出)				所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									